

教科	種目	意見書	発行者
図画工作	図画工作		開隆堂

	着眼点	意見
1	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	○資質・能力の三つの柱に基づいた「学習のめあて」が、題材ページ上部に位置づいている。三つのめあてのうち、重点となるものが赤字とアンダーラインで強調されている。対応するキャラクターの吹き出しに、その重点に関わる制作の視点が示されており、児童の学習を深める支援となっている。
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	○各題材ページ右下に「あわせて学ぼう」として、教科横断的な学習への手立てとなる具体的な活動を想起させる文章が示してあり、よく工夫された内容となっている。 ○巻末には、「つながる造形」（中高学年）「みんなのギャラリー」（全学年）として、発達段階に即した、日常生活や地域社会との関連が詳しく紹介されている。
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	○自ら学習を深められるように、キャラクターが資質・能力に沿って投げかけるヒントを示している。 ○活動中の写真や作品から考えたり、感じたりできるように、吹き出しや作品の説明にコメントを示している。
2	(1) ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	○どの学年でも版画題材が扱われている。鮮やかな色彩の作品が多く、画材も多様である。（厚紙、画用紙、スチレンボード、版木） ○版表現、木工に関わる造形活動や作品が扱われており、ふるさとへの愛着を育む内容となっている。
	(2) ICT を活用した学習活動の充実	○各題材に「タブレットたんまつで見てみよう」として様々なコンテンツ（作品集、動画、ワークシート）があり、児童がICTを活用しやすいように工夫された内容になっている。 ○各学年で、タブレット端末で行える絵画題材の扱いがあり、ICT機器を活用できるように工夫されている。
	(3) 多様な学びを支援する教育の充実	○各学年でSDGsマークとともに題材に関わるコラムがあり、SDGsに配慮された内容になっている。 ○どの学年の教科書にも参考作品に図版番号が付いており、一斉指導において児童に指示が伝わりやすいように工夫された構成である。
3	(1) 教科書の厚み、重量	○A4判（210×297mm） 1・2年上～5・6年上 65ページ 5・6年下 69ページ ○全学年ページ数と重量がそろえられており（5・6年下のみまとめや未来へつながる学習ページ分多い）、児童にとって学年が変わってもなじみやすいつくりになっている。
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	○文字は読み取りやすいUDフォントを使用している。また、文字の大きさは、児童の発達段階に即している。低学年は大きくするなど配慮されている。 ○カラーUDの観点から、識別しやすい配色や形状、写真等の配置が工夫されている。
	(3) 上記以外の使用上の便宜	○目次が、「造形遊び・絵・立体・工作・鑑賞」の内容及び「三つの資質・能力」の種類が、イラストで分かりやすく示されている。 ○巻頭が、1年間の学習を見通せるよう工夫がされている。 ○巻末が、つくり方や用具の使い方等技法がまとめて示されおり、写真やイラストで分かりやすいレイアウトになっている。

教科	種目	意見書	発行者
図画工作	図画工作		日本文教出版

	着眼点	意見
1	(1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成	<p>○資質・能力の三つの柱に基づいた「学習のめあて」が、3観点を5項目（知識・理解・発想や構想・鑑賞・学びに向かう力、人間性等）に細分化し、育てたい力が明確に分かりやすく示され、よく配慮されている。</p> <p>○「思考・判断・表現」では、A表現とB鑑賞の両方のめあてが示されていて、表現と鑑賞を住還した活動を大切に示した内容で、よく配慮されている。</p>
	(2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性	<p>○題材右下「つながる学び」に他教科やSDGsとのつながりが示されている。</p> <p>○特設ページ「広がる図工」では、地域の方との協同や社会に参画する造形活動の様子が掲載されている。</p> <p>○裏表紙「つながる図工」教科や領域、地域社会との横断的なつながりを示している。</p>
	(3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善	<p>○自ら学習を深められるように、「表現のヒント」と「鑑賞のヒント」をマークと文章で示している。</p> <p>○活動する児童の思いや工夫が理解できるように、吹き出しや活動の説明にコメントを示している。</p>
2	(1) ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進	<p>○どの学年でも版画題材が扱われている。カラーの版画作品だけでなく、飛騨地区で実践されている白黒の版画作品が多く示され、多様な版表現のよさが実感できるように配慮されている。</p> <p>○版表現、木工に関わる造形活動や作品や作家がよく扱われており、ふるさとへの誇りや愛着を育むことができる内容になっている。</p>
	(2) ICT を活用した学習活動の充実	<p>○各題材にQRコード（動画、作品集、アプリ）があり、児童がICTを活用しやすいよう工夫した内容になっている。</p> <p>○アプリ使ってデジタルならではの表現やデジタルアートカードを使って対話的な干渉を取り組めるように、工夫された内容となっている。</p>
	(3) 多様な学びを支援する教育の充実	<p>○材料の触り心地の違いで伝えたいことを表現する題材があり、インクルーシブ教育に配慮された内容になっている。</p> <p>○「外国の友だちの絵」というコーナーがあり、文化だけではなく、色づかいや感性を感じられるような工夫がされている。</p>
3	(1) 教科書の厚み、重量	<p>○A4判（210×297mm）全冊64～68ページ</p> <p>○全学年ページ数と重量がほぼ同じとなっており、児童にとって学年が変わってもなじみやすいつくりとなっている。</p>
	(2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等	<p>○文字は読み取りやすいUDフォントを使用している。また、文字の大きさは、児童の発達段階に即している。低学年は大きくするなど配慮されている。</p> <p>○カラーUDの観点から、識別しやすい配色や形状、写真等の配置が工夫されている。</p>
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<p>○目次が、「造形遊び・絵・立体・工作・鑑賞」の内容と「三つの資質・能力」の種類が、イラストでわかりやすく示されている。</p> <p>○巻頭が、教科書の使い方や学習の進め方が例示され主体的に学べるように、よく工夫されている。</p> <p>○巻末が、用具の安全な取り扱い等について区切り線を引き、よく工夫されたわかりやすいレイアウトになっている。</p>